



原中学校  
3年

おおいし さわか  
大石 紗和花さん

# ぼくとわたしの ゆめ たから



浮島中学校  
3年

さいとう ほまれ  
藤 誉さん

## 夢への一歩

今、私には明確な夢がありません。夢とは自分から無理矢理探しに行き答えを出すものではなく、一日一日の行動が何かと繋がって自然と浮かび上がってくるものだと思います。

そして、中学生である自分には無限の未来があり、無限の選択肢が広がっています。その中からいつか自分の夢が浮かび、その夢を叶えられるように今、生徒会や体育祭の実行委員、文化祭の合唱の伴奏など様々なことにチャレンジしています。これからもたくさんさんの経験や体験を積み重ねていこうと思います。

## 人に影響をあたえる仕事

私の将来の夢は影響力のある教師になることだ。そう思ったきっかけは、中学二年生の時、給食が苦手な私の食に対する姿勢を注意されたことだった。私にとって普通だったこと、中学生だからと年齢でごまかせていたことが、世間では失礼に当たることを学んだ。その先生は私の考えをかせてくださり、それは、その当時の私だけではなく、今も今後の私にも影響をあたえるはずだ。だから私もその先生のように、誰かの人生のなにか一つでも良い影響をあたえられるような教師になりたいと思っています。

## 市議会 100 周年記念 ミニコンサート&講演会 in 議事堂を開催しました



市議会 100 周年を記念して、令和 5 年 9 月 10 日（日曜日）に市民 60 人を招待し、議事堂（本会議場）でミニコンサートと講演会を開催しました。

ミニコンサートでは、本市出身のハープ奏者である久保直子氏が率いる大和心（だいわしん）の美しく格調高い演奏が厳かな議事堂に響き渡りました。

続いて、落語家の林家木久蔵さんによる「木久蔵の仕事と子育てーこれが私の二刀流ー」の講演と落語が行われ、軽妙でユーモアに富んだ話に会場は笑いに包まれました。

本講演会は、市議会 100 周年記念事業であるとともに、「市民に開かれた議会づくり」の一環として開催され、当日は議員席から市民が、傍聴席から市議会議員が聴講しました。

議会だより次回発行予定

令和 6 年 2 月 15 日



見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォント  
を採用しています。

### 議会だより編集委員会

委員長 久保田吉光  
副委員長 平野 謙

委員 高橋 秀子  
委員 井原三千雄

委員 堤 飛鳥  
委員 山下富美子

委員 大草 満  
委員 片岡 章一